

2022年度各部門事業報告

○生涯研修

1	歯科技工士生涯研修事業	公1 (ア)
---	-------------	--------

医療技術者である歯科技工士が自己研鑽し、国民の口腔保健維持増進に寄与し、社会貢献が果たせる有用な生涯研修を実施する。

1 生涯研修事業

(1) 第66回北海道歯科技工学術大会の開催

日時：2022年7月23日（土） 13:00～18:00

会場：ホテルノースシティ 札幌市中央区南9条西1丁目1-20

講演Ⅰ：「バーチャル咬合器を使いこなすための3つの要点」

講師：Dental Labor GmbH Gross

高瀬 直

講演Ⅱ：「歯科技工業界の展望とデジタル技工の近未来 ～温故知新の心を忘れずに！～」

講師：株式会社マイシン

片岡 均

参加者：日技会員49名・未入会員1名・歯科医師1名・学生1名 計52名

(2) 第162回北海道歯科技工学術研修会の開催

日時：2022年9月10日（土） 13:00～17:40

会場：北海道歯科技工士会館 札幌市北区北37条西4丁目3-8

講演Ⅰ：「デジタル技術の活用から展望 -CAD/CAM インレーの保険収載を踏まえて-」

講師：北海道大学病院医療技術部特定技術部門生体技工部

若林 侑輝

講演Ⅱ：「デジタル技術の歴史と将来への夢

-これから押さえておくべきデジタル技術のポイントはどこか-

講師：北海道大学大学院歯学研究院准教授

上田 康夫

参加者：日技会員31名・未入会員1名・学生1名

計33名

(3) 第163回北海道歯科技工学術研修会の開催

日時：2022年10月29日（土） 13:00～17:40

会場：釧路歯科医師会館 釧路市城山2丁目2-15

講演Ⅰ：「ペイント番長の3回焼成ステイン法 ～コロナ収束後の歯科技工～」

講師：Signature Dental Lab

横田 浩史

講演Ⅱ：「私が今、歯科技工士に必要なだと思うこと ～歯科技工士としてのブランディング～」

講師：日技認定講師

藤井 未来

参加者：日技会員53名・未入会員2名・歯科医師2名

計57名

(4) 第164回北海道歯科技工学術研修会の開催

日時：2023年1月21日（土） 13:00～17:40

会場：苫小牧市民会館 苫小牧市旭町3丁目2番2号

講演Ⅰ：「患者にとって最適な補綴治療・補綴装置を目指して」

講師：株式会社プライムデンタル

三浦 知也

講演Ⅱ：「材料特性を考慮したマテリアル選択」

講師：The northernlights DC studio

辻 秀憲

参加者：日技会員22名・未入会員3名

計25名

(5) 昨年度から推進した対面とオンラインでのハイブリッド型研修会を滞りなく運営できる様に改善を進め、リハーサルチェックリストや接続マニュアルの修正を行った。

2	障がい者歯科技工士研修事業	公1(イ)
---	---------------	-------

北海道デフ歯科技工士協議会と協力して、事業を成功させる。

(1) 生涯研修の目的を達成するために、下記の研修事業を実施。

ア 第1回北海道障がい者歯科技工士研修会

日時：2022年9月10日（土） 13:00～17:40

会場：北海道歯科技工士会館 札幌市北区北37条西4丁目3-8

講演Ⅰ：「デジタル技術の活用から展望 -CAD/CAM インレーの保険収載を踏まえて-」

講師：北海道大学病院医療技術部特定技術部門生体技工部

若林 侑輝

講演Ⅱ：「デジタル技術の歴史と将来への夢

-これから押さえておくべきデジタル技術のポイントはどこか-

講師：北海道大学大学院歯学研究院准教授

上田 康夫

参加者：計1名

イ 第2回北海道障がい者歯科技工士研修事業

日時：2022年10月29日（土） 13:00～17:40

会場：釧路歯科医師会館 釧路市城山2丁目2-15

講演Ⅰ：「ペイント番長の3回焼成ステイン法 ～コロナ収束後の歯科技工～」

講師：Signature Dental Lab

横田 浩史

講演Ⅱ：「私が今、歯科技工士に必要なだと思うこと

～歯科技工士としてのブランディング～

講師：日技認定講師

藤井 未来

参加者：計2名

ウ 第3回北海道障がい者歯科技工士研修会（実技による研修会）を予定していたがコロナ感染拡大の為中止

3	優秀発表および論文表彰事業	公1 (ウ)
---	---------------	--------

学術大会で発表された演題、及び広報誌に掲載された論文等から優秀なものを選考し表彰する。

- (1) 会員研究発表優秀演題の表彰
- (2) 広報誌に掲載された投稿論文の表彰
- (3) 学業優秀学生の表彰
- (4) 表彰状と副賞の授与

○広報

1	歯科医療及び口腔保健等の情報発信事業	公1 (オ)
---	--------------------	--------

組織機関紙としての使命を果たすべく有用な紙面作りに徹すると同時に、本会に関わる情報・資料収集を迅速に行い、道技ホームページ等を利用し会員との情報共有につとめた。

- (1) 『道歯技広報』第25号、第26号、第27号を発行した。
- (2) 各号に学術大会における研究発表などを掲載し、学術紙面の充実を図った。
- (3) 道技ホームページの充実を図った。
- (4) 道技ホームページ等を活用し、公益法人として道技活動を内外に開示した。
- (5) SNSを活用し、随時情報発信をした。

○受託歯科技工

1	歯科技工所の管理に関する事業	公1 (エ)
---	----------------	--------

道内全ての歯科技工所において、歯科技工士に関する法令に基づき安心安全な委託歯科補綴物の制作に寄与するための指導等を行った。

- (1) 道技ホームページ等で社会診療報酬の期中保険適用及び歯科技工士法施行細則の一部改正について情報提供を行った。
- (2) 道技ホームページの『技工点数に関する質問解説コーナー』を開設した。
- (3) コロナウイルス感染症対策期間中、社会診療報酬、歯科技工士法施行細則等について会員からの質問には電話による対応とした。

○財務

1	組織運営に関する財務事業	法人会計
---	--------------	------

組織運営に関する財務事務全般の管理を行った。

- (1) 会費納入状況の管理と未納会費の督促
- (2) 財務諸表の作成管理
- (3) 振替伝票・領収書の管理
- (4) 入金・出金の管理
- (5) 会計監査の実施
- (6) 会計ソフトの管理運用
- (7) 税理士事務所との対応

○法規

1	組織管理に関する法人事業	法人会計
---	--------------	------

組織管理に関する各種法規の作成・改訂と歯科技工士に関する法令の遵守、啓発活動を行った。

- (1) 主務官庁（道庁）に理事者等の変更届け出を行った。
- (2) 主務官庁（道庁）に2021年度「事業報告等の提出」を行った。

○総務

1	歯科技工指示書等の販売事業	収1
---	---------------	----

「歯科補てつ物等の作成及び品質管理指針」に則った歯科技工指示書（道技版）の販売を行った。

（歯科技工指示書販売数・・・3月末現在285冊）

2	離島歯科診療班派遣事業への協力事業	公1（カ）
---	-------------------	-------

歯科医療機関がない離島等の歯科医療を確保するために歯科技工士を派遣協力した。

実施期間

- (1) 天売地区

ア	第1班	2022年	6月25日（土）	～	7月	2日（土）
イ	第2班	2022年	10月22日（土）	～	10月	29日（土）
ウ	第3班	2023年	1月21日（土）	～	1月	28日（土）

(2) 焼尻地区

- ア 第1班 2022年 7月 2日(土)～ 7月 9日(土)
- イ 第2班 2022年10月29日(土)～11月 5日(土)
- ウ 第3班 2023年 1月28日(土)～ 2月 4日(土)

3	法人管理に関する事業	法人会計
----------	-------------------	-------------

公益社団法人としての使命を果たすための管理事業を行った。

- (1) 発翰・来翰文章、各種会議議事録等の管理・保管
- (2) 各種会議資料の制作・管理・保管
- (3) 備品台帳の管理
- (4) 事務用品・備品及びリース機材の管理
- (5) J m o t t o, N A Sシステム等のインターフェイスの管理運用
- (6) 社員総会の厳正な運営
- (7) 総務部運営マニュアルの改正・更新

4	会員管理に関する事業	法人会計
----------	-------------------	-------------

所属会員の適正な管理事務を行った。

- (1) 資格者会員台帳の管理
- (2) 事業所会員台帳の管理
- (3) 入退会者の手続業務

5	会館管理に関する事業	法人会計
----------	-------------------	-------------

会館維持管理について事務を行った。

- (1) 各種納税事務 (固定資産税・法人事業税)
- (2) 維持経費管理事務 (火災保険費・水道光熱費・会館清掃費・通信費・プロバイダー費・郵送費等)
- (3) 会館貸し出しに関する業務と関係資料の管理

6	福利厚生事業	他1 (福利厚生事業)
----------	---------------	--------------------

- (1) 慶弔制度等の管理運営事業を行った。

7	叙勲等事業	他1 (叙勲等事業)
----------	--------------	-------------------

- (1) 各種受賞者の推薦に関する事務を行った。

8	周年事業	他 1 (周年事業)
---	------	------------

(1) 創立70周年に向けての企画、立案を行った。

9	各種団体との懇談事業	他 1 (各種団体との懇談事業)
---	------------	------------------

(1) 北海道医療技術者団体連絡協議会理事会および北海道医療福祉関係職能団体等意見交換会が新型コロナウイルス感染症のため中止となった。

10	環境整備事業	他 1 (環境整備事業)
----	--------	--------------

歯科技工士の諸問題に対する環境整備等

○就労対策

1	歯科技工士に係わる就労環境改善事業	他 1 (環境整備事業)
---	-------------------	--------------

労働安全衛生の視点から歯科技工士の就労環境を改善し、歯科技工士の継続的な供給体制を確保して、医療消費者たる国民の安心をもたらすよう努めた。

2	歯科技工士学生に関わる啓発事業	他 1 (環境整備事業)
---	-----------------	--------------

歯科技工士を志す学生の就職にあたって、歯科技工士のコンプライアンスや就職活動におけるマナー・心構えや歯科技工士会の活動の理解と周知を図った。

- (1) 在校生対象説明会(2月開催予定)の実施に向け、内容・開催方法等検討を行った。
- (2) 北海道歯科技工士会案内パンフレットを配布した。

3	組織拡充事業	他 1 (環境整備事業)
---	--------	--------------

- (1) 関連部門と提携して新卒者にアピールすべき活動内容を再点検し、道技ホームページやSNSなどによる情報発信を行うと共に事業や研修会への参加を促す方法を検討した。
- (2) 退会アンケート内容の見直しに向け内容を検討した。

4	雇用機会均等改善事業	他 1 (環境整備事業)
---	------------	--------------

- (1) 機関紙「L I L A C」発刊に向けコンテンツの検討を行った。
- (2) 道技ホームページに『復職バナー』開設準備・検討を行った。